

抗がん剤治療（アザシチジン皮下注）を受けられる患者さんへ

<達成目標> 1.化学療法の治療内容・方針について理解できる。2.体温・脈拍・血圧が安定している。3.治療の副作用症状が分かる。

月/日	/	/	/	/	/
経過	DAY0	DAY1~3	DAY4	DAY5~7	DAY8
	入院日（治療開始日）	2~4日目	5日目	6~8日目	退院予定（9日目）
薬剤	7日間、毎日アザシチジン皮下注射を行ないます（注射の30分前に吐き気止めを内服します）				
	通常通り内服薬を飲んでください				
症状	便秘症、嘔吐				
	身体のだるさ、頭痛、めまい、ふらつきなど				
教育・指導	看護師または薬剤師より 化学療法について 説明があります		副作用として、身体のだるさ、頭痛、めまい、ふらつきなどが 起こることがあるため、転倒にご注意ください。 何か変化があった場合には、すぐにナースコールで看護師を呼んでください。		
検査	採血、レントゲン、心電図		採血		
活動・安静度	制限なし				
栄養（食事）	普通食（食事形態は変更可能です）医師指示のもと、持ち込み食は可能ですが生ものはご遠慮ください。必要時、栄養士による栄養指導、食事調整があります。				
清潔	状態に応じて清拭・シャワー可				
排泄	トイレ・洗面可		治療開始より便秘になることがあります。便の回数や性状を確認しましょう。 治療開始より排尿・排便後は2回流してください。 便器に抗がん剤が残らないための曝露対策です。		
心電図モニター					
説明					次回来院日の確認
リハビリ	医師の指示のもと、状態に応じたりハビリを行います				

※入院期間や治療内容は現時点で予測されるもので、症状により変わることもございます

C6_1005 2025年7月クリニカルパス委員会承認